

**令和6年度
県民歯科保健実態調査
報 告 書**

令和7年9月

は じ め に

本県では、健康寿命の延伸や身体健康維持増進には歯及び口腔健康づくりも重要な役割を果たすことから、県民の皆様の生涯にわたる健康の保持増進を図ることを目的として、「神奈川県歯及び口腔健康づくり推進条例」を平成23年3月に制定し、同年7月1日に施行いたしました。

「県民歯科保健実態調査」は条例第12条第1項に基づき、県民の皆様の歯科疾患の状況、その他の歯及び口腔健康づくりに関する実態を把握することを目的として実施しており、令和6年度調査より4年ごとに調査を行うこととしています。

また、本県では、歯と口腔健康づくりに関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、令和6年3月に、神奈川県歯及び口腔健康づくり推進計画（第2次）～健口かながわ推進計画～」を策定しました。第2次計画の指標にはこれまでの調査結果をデータソースとする項目が多数存在し、令和6年度の調査は、第2次計画のベースラインにあたる調査となります。今回の調査で得られた結果を踏まえ、今後の歯科保健施策の展開などに活用してまいります。

本報告書は、幼児・児童・生徒編と成人編の二部構成でとりまとめています。今後の歯及び口腔健康づくりの推進のため、市町村の歯科保健施策の立案、関係団体の活動計画の作成等、様々な分野で御活用いただければ幸いです。

終わりに、本調査に御協力いただきました県民の皆様、市町村、教育機関、大学、団体等関係者の方々に深く感謝申し上げます。

令和7年9月

神奈川県健康医療局保健医療部健康増進課長

長澤 未来